



農業試験場内 20万種の試験水田

○新しいお米の開発

「日本のお米、食文化を福井から盛り上げたい。食べる人も、作る人も笑顔になるお米を作ろう」という思いから、平成23年度、福井県農業試験場において開発が始まりました。掲げた開発コンセプトは3つ

- ①消費者の好みに合った味わいのある「おいしい」品種
- ②きれいに実り、倒れにくい品種

そのおいしさについて、

- ・「粘り+柔らかさ+粒感+甘み」のバランスがずば抜けている
- ・粒の弾力と粘りを楽しむことができ、旨みや甘みの立ち上がりの速さや広がり申し分ない
- ・毎日食べても飽きることがない
- ・など、こだわり米穀店主や料理人からの感想もいただきました。

③病気に強く、農薬を減らせる「環境にやさしい」品種
 まず、福井県農業試験場が60年以上蓄積してきた経験と交配技術により育成した20万種の候補を1本1本手植えし、草丈、穂が出る時期、耐病性、収量などを丁寧に調べました。

また、稲の遺伝子から性質を識別する「DNAマーカー」による選抜を（独）次世代作物開発研究センターとの共同研究で取り組むなど最先端の技術も駆使しました。

さらに、ターゲットとする都市圏の消費者の好みを品種選抜に活用するため、農業試験場の研究者自らが東京のふくい南青山291や百貨店などに出向き、実際にごはんを炊いて消費者に食べてもらい、約1,500人から意見をいただきました。

その結果、消費者から求められる米は、「甘くて、もちり、なめらかな食感」であることがわかり、この味を追求するため、多い時は、1日50種類以上の米を食べ比べました。

平成27年からは、県内各地で生産者による栽培試験を行い、4候補ま



県農業試験場内コシヒカリ開発部

○名称の決定・発表

12月20日からお米の名称を公募したところ、全国47都道府県から10万件を超える応募がありました。公募の段階から、消費者の関心の高さと期待の表れが伺えました。

名称の選考には、食の専門家や料理人、米穀店等などからなるブランド化戦略会議の委員に第二次審査を

で選抜。平成28年12月、最終4候補から1種を決定しました。6年の歳月をかけ、20万種から選ばれた奇跡のお米の誕生です。

お願ひし、さらに福井県ゆかりの有識者、食育伝道師の服部幸應さん、福井出身で芥川賞作家の津村節子さん、コピーライターの仲畑貴志さん、福井市在住で本屋大賞を受賞された宮下奈都さん、福井を舞台にした小説を書かれた壁井ユカコさんにも審査をいただきました。

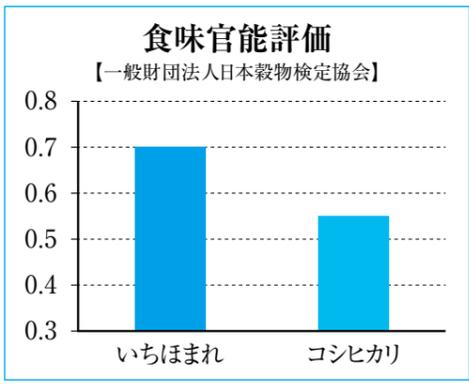
平成29年4月、東京と福井の2か所同時に名称発表会を開催。米関係者や料理人、雑誌編集者、マスコミなど200名を超える方々が参加し、新しい福井のお米の名称を心待ちにする中、発表された名称は「いちほまれ」です。

この名称には、「日本一おいしい誉れ高きお米」になってほしいとの思いが込められています。

「いちほまれ」の特徴は、

- ・絹のような白さと艶
- ・口に広がる優しい甘さ
- ・粒感と粘りの最高の調和

で、(財)日本穀物検定協会の食味官能評価でも、5年連続特Aを獲得した本県コシヒカリを上回る評価を獲得しています。



○いちほまれのブランド化

「いちほまれ」の高価格販売に向けて、今年3月、ブランド化戦略会議での意見を踏まえ、ブランド化戦略をまとめました。4つの柱で「いちほまれ」のブランド化を進めていきます。

- ①生産戦略
 - ・全生産者が農薬や化学肥料を減らした栽培を徹底
 - ・基準を満たしたお米だけを「いちほまれ」と認定
- ②販売戦略
 - ・一番おいしく食べるためのお米のとき方や炊き方等の情報を消費者に提供
 - ・「いちほまれ」の魅力を理解



田植式(平成29年5月15日)

○いちほまれ栽培開始

し、消費者に正しく伝えることができる料理店、米穀店等への販売ルート構築

- ③PR戦略
 - ・ロゴデザインの発表やインパクトのある販売開始イベント等により、首都圏でのPRを強化
 - ・雑誌や新聞、SNS等複数のメディアを活用し、広く情報発信
- ④米食の復活戦略
 - ・食品メーカー等と連携し、美容や健康をキーワードに米食文化の良さを発信
 - ・学校給食、県内飲食店や宿泊施設での利用拡大

今年から、県内の選りすぐりの生産者131名が、「いちほまれ」の生産に取り組んでいます。

5月15日には永平寺町光明寺において、「いちほまれ」にちなんだ名前の方々と120名が参加し、田植式を開催。この日から県下一斉に「いちほまれ」の田植えが始まりました。

今後、ロゴマークや米袋を制作し発表するほか、首都圏を中心とした情報発信、百貨店や高級料理店への営業を強化し、「いちほまれ」のブランド確立、高価格販売につなげていきます。

秋には、日本一おいしい「いちほまれ」が初出荷されます。どうぞお楽しみ。



詳しくは
いちほまれ
検索



(文責)福井県職員組合

阪本 英樹

福井の新しいブランド米「いちほまれ」誕生

名称発表会(平成29年4月19日)

